
SHANON
MARKETING PLATFORM
バージョンアップリリースノート

株式会社シャノン
2019/07/31

目次

はじめに	3
本リリースノートについて	3
追加・修正される機能とユーザーへの影響について	3
今回変更・追加された機能のご紹介	8
DM 送信機能	8
AWS 環境でのサンドボックス作成機能	9
複合検索機能（アンケート）	10
ログイン履歴機能	11

はじめに

■ ■ ■ 本リリースノートについて

1. 本リリースノートは、最新リリースに関するユーザガイドです。
2. リリースノートでは、重要な改善機能や追加された新機能をご紹介します。尚、すべての改善項目を記載しているわけではありませんのでご了承ください。

■ ■ ■ 追加・修正される機能とユーザーへの影響について

■ ■ ■ アップグレード時の互換性保証範囲について

- マーケティングプラットフォームでは、すべての機能についてバージョンアップ時に互換性を保証しており、基本的にお客様側においてバージョンアップ作業をしていただく必要はありません。
- ただし、クイック CSV を利用しない場合の CSV ダウンロードで出力されるデータの列定義はバージョンアップの互換性保証の対象外となり、バージョンアップ時に定義が増減する場合がございます。CSV ダウンロードの出力結果を常に一定に保持したい場合は必ずクイック CSV の機能を利用して CSV ダウンロード定義を保存していただきますよう、よろしくお願いいたします。（クイック CSV につきましては互換性を保証しております）


本バージョンアップでの主な追加・改善機能について

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否
DM 送信機能	DM(ダイレクトメール)の送信や履歴の管理を行う為のDM 送信機能を追加しました。	不可 (機能有効化が必要)
AWS 環境でのサンドボックス作成機能	2019 年 5 月以前にデータセンター環境でご提供開始している SMP からサンドボックス を作る時、従来のデータセンター環境でのサンドボックス 作成だけでなく AWS 側にもサンドボックスを作成できるようにする機能を追加しました。	可
複合検索機能 (アンケート)	複合検索において、最新のアンケート履歴の回答情報のみを検索できるようにしました。 追加申込などで複数回アンケート履歴が付与されている場合に、最新の回答結果だけを検索できます。	可
ログイン履歴機能	ログイン履歴画面に TLS SNI のホスト名を表示できるようになりました。API の認証履歴を閲覧できるようになりました。 また、検索画面において、API キーとログイン種別に API を追加しました。	可


その他の追加・改善機能について

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否
AWS 移行に必要な作業確認機能	AWS 移行時にお客様にご対応いただく必要のある作業が完了しているかを確認できる機能を追加しました。	可
CSV ダウンロード機能	個別キャンペーンのリードの CSV ダウンロードの処理を改善し、安定性を向上させました	可

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否
企業管理機能	特定の条件下で企業詳細画面の申込一覧に誤ったキャンペーン名が表示される不具合を修正しました。	可

今回のバージョンから追加された設定

システム設定一覧

変更可能	項目名	選択肢/設定値	デフォルト値	説明
可能	AWS サンドボックス作成 個数上限		1	サンドボックスの作成数の上限です。

ロール設定

機能 ID	階層	パス
944	DM	/directmail/template/list
945	DM テンプレート	/directmail/template/list
946	DM テンプレート新規	/directmail/template/add
947	DM テンプレート詳細	/directmail/template/view
948	DM テンプレート削除	/directmail/template/delete
949	DM テンプレート編集	/directmail/template/edit
961	定期送信ルール	/directmail/orderrule/list
962	定期送信ルール新規	/directmail/orderrule/add
963	定期送信ルール詳細	/directmail/orderrule/view
964	定期送信ルール削除	/directmail/orderrule/delete
965	定期送信ルール編集	/directmail/orderrule/edit
966	定期送信ルール状態切替	/directmail/orderrule/switch_auto_order
968	オーダー履歴	/directmail/order/list
969	オーダー履歴詳細	/directmail/order/view
970	DM 個別送信履歴	/directmail/history/list
971	DM 個別送信履歴詳細	/directmail/history/view

■■■ デザイン設定
特にありません

■■■ メール設定
特にありません

■■■ メッセージ設定
特にありません

今回変更・追加された機能のご紹介

DM 送信機能

DM(ダイレクトメール)の送信や履歴の管理を行う為の DM 送信機能を追加しました。
複合検索を利用しながら DM の送信を行う事ができます。

利用条件

- システム設定一覧：特にありません
- ロール設定：

機能 ID	階層	パス
944	DM	/directmail/template/list
945	DM テンプレート	/directmail/template/list
946	DM テンプレート新規	/directmail/template/add
947	DM テンプレート詳細	/directmail/template/view
948	DM テンプレート削除	/directmail/template/delete
949	DM テンプレート編集	/directmail/template/edit
961	定期送信ルール	/directmail/orderrule/list
962	定期送信ルール新規	/directmail/orderrule/add
963	定期送信ルール詳細	/directmail/orderrule/view
964	定期送信ルール削除	/directmail/orderrule/delete
965	定期送信ルール編集	/directmail/orderrule/edit
966	定期送信ルール状態切替	/directmail/orderrule/switch_auto_order
968	オーダー履歴	/directmail/order/list
969	オーダー履歴詳細	/directmail/order/view
970	DM 個別送信履歴	/directmail/history/list
971	DM 個別送信履歴詳細	/directmail/history/view

- デザイン設定：特にありません

- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

■■■ 利用方法

- ご利用にあたっては別途オプション有効化のお申込みが必要です。詳細は営業担当者へお問い合わせください。

■■■ 補足事項

- 特にありません

■■■ AWS 環境でのサンドボックス作成機能

2019年5月以前にデータセンター環境でご提供開始しているSMPでサンドボックスを作る時、従来のデータセンター環境でのサンドボックス作成だけでなくAWS側にもサンドボックスを作成できるようにする機能を追加しました。

※データセンター環境でSMPをご利用の場合、[設定]→[サンドボックス]にAWS環境でのサンドボックス作成機能が追加されます。

■■■ 利用条件

- システム設定一覧：

機能 ID	名前	デフォルト値
353	AWS サンドボックス作成個数上限	1

- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：

メッセージ ID	メッセージ
14293	AWS サンドボックス
14294	AWS サンドボックスの一覧です。
14295	AWS サンドボックスを作成します。
14296	AWS サンドボックス作成個数上限

■■■ 利用方法

- 特にありません

■■■ 補足事項

- 特にありません

■■■ 複合検索機能（アンケート）

最新のアンケート履歴の回答情報のみを複合検索対象にできるようにしました。

追加申込などで複数回アンケート履歴が付与されている場合でも、最新の回答結果だけを対象に検索できます。

■■■ 利用条件

- システム設定一覧：特にありません
- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

■■■ 利用方法

1. 複合検索画面を表示します。
2. 検索対象ブロックの追加で「アンケート」ブロックを追加し、アンケートテンプレートまたはキャンペーンを選択します。
3. 通常のアンケート項目の条件設定に加えて、以下の条件を追加します。

項目名：最新アンケート回答履歴

条件：次の値を選択している

値：最新のアンケート履歴のみ表示

4. 複合検索を実行すると、最新のアンケート回答の結果が一致する検索結果のみが表示されます。

■■■ 補足事項

- 特にありません

ログイン履歴機能

ログイン履歴画面に TLS SNI のホスト名を表示できるようになりました。API の認証履歴を閲覧できるようになりました。また、検索画面において、API キーとログイン種別に API を追加しました。

利用条件

- システム設定一覧：特にありません
- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：

メッセージ ID	メッセージ
5565	TLS SNI
5566	API
5567	API
5568	API キー

利用方法

- 特にありません

補足事項

- 特にありません